

ご使用方法

ご使用前に本体・キャップユニットを十分に洗ってください。

1 キャップユニットを外す

キャップユニットを矢印の方向にまわして外してください。

【注意】 キャップユニットのカバーを開けた状態で本体に取り付け、取り外しを行わないでください。故障や漏れの原因になります。

2 冷たい飲料物を入れる

飲料物の量は、図の位置以下にしてください。

内容器の口元より約1cm下までが目安です。

約1cm下まで

飲料物

【注意】 入れすぎるとキャップユニットを閉めた時に飲料物があふれる原因になります。又、持ち運ぶ時に漏れの原因になります。

※あらかじめ少量の冷水を入れ、1分程予冷すると保冷に効果的です。

3 キャップユニットを閉める

本体を立てた状態でキャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。

※カバーが確実に閉まっている事を確認してください。

【注意】 ・キャップユニットを確実に閉めてください。漏れの原因になります。
・カバーは必ず飲み口と平行に閉めてください。飲み口に対して斜めにねじ込むと漏れの原因になります。
・各パッキンを確実に取り付けてください。漏れの原因になります。

4 カバーを開けて飲料物を飲む

1.本体を立てた状態でカバーを矢印の方向にまわして開けてください。
2.飲み口に口を付けて、ゆっくり傾けながら飲んでください。

【注意】 本体を傾けた状態でカバーを開けないでください。勢いよく出て、ものを汚す原因になります。

5 飲み終わったらカバーを閉める

本体を立てた状態でカバーを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。

パッキンの取り付け方

【注意】 正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。

【取付け方】 パッキンの取り付け方向に注意して、キャップ本体・カバーの溝に合わせて確実に取り付けてください。

【カバーパッキンの取り外し方】 つまようじ等、先の細いものをパッキンの隙間に差し込んで取り外します。

断面図

シールパッキン

取り付けイメージ(断面図)

つまみ

お手入れ方法

清潔に使用して頂くために、ご使用後は、その日のおうちに手入れをしてください。

本体

○丸洗いができます。

【注意】
●底面カバーを外して丸洗いしてください。腐食や故障の原因になります。
●つけ置き洗いはしないでください。隙間から水が浸入し、腐食や故障、保冷不良の原因になります。
●塩素系漂白剤を使用しないでください。腐食や故障、保冷不良の原因になります。

【内容器】 ※内容器は下記の方法でお手入れができます。

【斑点状の赤いサビが付着している場合】 水に含まれる鉄分等が付着したものです。内容器にお湯を入れ、食酢を10%程度加えてキャップユニットを取り付けずに約1時間放置後、よく洗ってください。

【ザラザラしたものが付着している場合】 水に含まれるカルシウム等が付着したものです。内容器にお湯を入れ、クエン酸を10%程度加えてキャップユニットを取り付けずに約3時間放置後、よく洗ってください。

【汚れや臭いが気になる場合】 酸素系漂白剤を内容器に入れ、キャップユニットを取り付けずに約30分放置後、よく洗ってください。

お手入れはキャップユニットを閉めずに!

キャップ本体

○丸洗いができます。

【注意】
●つけ置き洗いはしないでください。腐食や故障の原因になります。
●塩素系・酸素系漂白剤を使用しないでください。腐食や故障の原因になります。

パッキン・底面カバー

○丸洗いができます。
○つけ置き洗いができます。
○塩素系・酸素系漂白剤が使用できます。(30分を目安)

【注意】 お手入れ後は、各パッキンを確実に取り付けてください。漏れの原因になります。

お手入れ上の注意

お手入れの前によくお読みの上、必ずお守りください。

●食器洗浄機や食器乾燥器等を使用したり、煮沸・熱湯消毒をしないでください。変形による漏れや保冷不良の原因になります。又、塗装のはがれや変色、腐食の原因になります。

●シンナー類・クレンザー・金属タワシ・化学ぞうきん等は使用しないでください。傷や塗装のはがれ、腐食の原因になります。

●スポーツ飲料を入れた場合、ご使用後すぐにお手入れをしてください。外出時等で十分お手入れができない場合でも、すぐに内容器を水でよくすすいでください。カビの発生やスポーツ飲料に含まれる糖分により腐食の原因になります。

●ベルトやハンドルは取り外せません。無理に引っ張ったり、分解したりしないでください。

※外面がつや消し塗装仕上の製品は、ご使用に伴い擦れ跡が目立ったり、ふきん等で強く擦ると色落ちする場合がありますが、ご使用上問題はありません。

ステンレス製ダイレクトボトル

共通 取扱説明書

保冷専用

この度は、お買い求め頂きまして誠にありがとうございます。この商品は家庭で使うものです。

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。お読みになった後は、必ず保管してください。

この取扱説明書の裏表紙に商品の品番・商品名を必ず記入してください。

商品、取扱説明書の不明な点についてのお問い合わせ先

和平フレイズ株式会社
〒959-1292 新潟県燕市物流センター2丁目16番地
0256-66-8511 [アフターサービス係]
https://www.wahei.co.jp

Q&Aはこちら
ご購入ははこちら

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日・祝日は除く)

各部の名称

ご使用前に、各部品が揃っている事を確認してください。

ベルト

キャップ

ハンドル

カバー

カバーパッキン

飲み口

シリコンバンド

シールパッキン

口部

内容器(本体側)

胴部(本体外側)

底面カバー

キャップユニット

本体

※イラストは一般的なものであり、実際の形状とは異なる場合があります。
※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する事があります。

取扱上の注意

●ご使用になる時は、飲料物の変質・変色、製品の故障・漏れやあふれは、他のものを汚す原因になります。

●乳幼児の手の届く所には置かないでください。又、いたずらには十分注意してください。ケガの原因になります。

●飲料物の保冷以外の用途には使用しないでください。

●飲料物の量は、図の位置以下にしてください。

約1cm下まで

内容器の口元より約1cm下までが目安です。

飲料物

【注意】 入れすぎるとキャップユニットを閉めた時に飲料物があふれる原因になります。又、持ち運ぶ時に漏れの原因になります。

●キャップユニットは、パッキンが正しく取り付けられている事を確認し確実に閉めてください。漏れの原因になります。本体を逆さにして漏れない事を確認してください。

●飲料物を入れる際は、キャップユニットを外してから入れてください。

●本体を傾けた状態でキャップユニットのカバーを開けないでください。

●飲料物を飲む時は、本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。

●熱い飲料物の保温用途での使用はしないでください。内圧が上がって飲料物が噴き出す恐れや、漏れの原因になります。又、直接口に入れるとヤケドの原因になります。

汚れを防ぐために、下記の事は必ずお守りください。

●次のものは絶対に入れないでください。

○ドライアイス・炭酸飲料
キャップユニットを閉めると内圧が上がって、キャップユニットが開かなくなる。飲料物が噴き出す、キャップユニットが破損し飛び散る原因になります。

○牛乳・乳飲料・果汁等の腐敗しやすいもの
そのまま放置した場合、腐敗や変質の原因になります。又、飲料物からガスが発生し内圧が上がって、キャップユニットが開かなくなる。飲料物が噴き出す、キャップユニットが破損し飛び散る原因になります。

○みそ汁・スープ等の塩分を含んだもの
本体の内容器はステンレス製を使用していますが、塩分による腐食の原因になります。

○お茶の葉・果肉を含む飲料物
隙間に詰まり、飲料物が漏れる原因になります。

●キャップユニットのカバーを開けた状態で本体に取り付け、取り外しを行わないでください。故障や漏れの原因になります。

●飲料物を入れて持ち運ぶ時は・・・

○キャップユニットを確実に閉めてください。漏れの原因になります。

○キャップユニットを上にして立てた状態で持ち運んでください。

○ベルトを持って持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。故障や漏れの原因になります。

○ハンドルやベルトを持った状態で振り回す等、過度な荷重がかからないようにしてください。人やものにあたって、ケガや破損の原因になります。

●飲料物を入れた状態で長く放置しないでください。腐敗や変質の原因になります。又、腐敗等により飲料物からガスが発生し内圧が上がって、キャップユニットが開かなくなる。飲料物が噴き出す、キャップユニットが破損し飛び散る原因になります。

●改造・分解・修理はしないでください。故障・事故の原因になります。

●コンロやストーブ等、火気のそばには近づけないでください。ヤケドや変形・変色の原因になります。

●電子レンジで加熱しないでください。火花が飛び、ケガやレンジの故障の原因になります。

●自動車や自転車の走行中には使用しないでください。飲料物がこぼれ、ものを汚す原因になります。又、運転時の注意が散漫になり、事故の原因になります。

●氷入りの冷たい飲料物を入れた時や湿度が高い時には、キャップユニットに水滴が付く事があります。

●冷凍庫に入れないでください。漏れや破損の原因になります。

●落とす・ぶつける等の強い衝撃を与えないでください。変形し、漏れや保冷不良の原因になります。又、樹脂部分の欠け、割れ等、破損の原因になります。

●大きな氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてから入れてください。口部が変形し、漏れや保冷不良の原因になります。

●コーヒーやお茶等の色の濃い飲料物を入れるとパッキンは着色しますが、品質上問題はありません。

交換用部品のご案内

キャップユニット・パッキンは消耗品です。一年を目安に確認してください。交換用部品のご購入ははこちらよりお問い合わせください。

●本製品の各部品は、下表の部品名で別売しています。必ず商品の品番(本体底面シールに表示)、商品名、色柄等をご確認の上、お求めください。部品代金の他に送料がかかります。

部品番号	部品名
STC13-CU	キャップユニット(パッキン付)
STC13-PA1	カバーパッキン
STC13-PA2	シールパッキン
STC13-CO2	底面カバー-530ml用
STC13-CO	底面カバー-710ml用

●底面シールは、はがさないでください。

商品のお問い合わせに対応させて頂くため、商品の品番・商品名を必ず記入してください。

品番

商品名

STC-13